

会 議 要 旨

会議名	令和5年度 館山市スポーツ推進審議会
開催日	令和5年10月31日(火)
開催場所	市役所本館2階会議室
出席者	[委員(敬称略、委員名簿順)] 合計9名 下妻 洋也 松坂 誠一 鈴木 正一 田村悦智子 濱井 彩乃 望月 昇 細田 雄一 神子 純一 石井 弘恵 [事務局] 教育長 教育部長 スポーツ課長 スポーツ振興係長 スポーツ施設係副主査 教育総務課主席管理主事
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<p>1. 開会 スポーツ基本法及び館山市スポーツ推進審議会設置条例に基づき、審議会を設置。全委員 10 名の内、9 名の出席により、審議会成立。</p> <p>2. 教育長挨拶</p> <p>3. 会長・副会長選出 委員の互選により、会長に下妻洋也委員、副会長に押本一美委員を選出した。</p> <p>4. 議事 報告事項 ・令和5年度事業概要として、①～⑤を報告 【事務局からの説明】 ① 「令和5年度スポーツ課重点施策」について ② 「スポーツイベントの実施状況」について ③ 「各種団体への補助金交付状況」について ④ 「運動部活動の地域移行の進捗状況」について ⑤ 「スポーツ施設系の今年度の取組みと進捗状況」について 【質疑・意見】 ① スポーツ観光、スポーツ合宿を進める中で、館山市をもっとアピールしたほうが良い。また、サイクリング者へ看板を設置して、注意喚起をすべき。 → 情報発信に努める。看板設置は、道路管理者へ相談する。 ② ターゲット層は、どこか。今後、女性向け、高齢者向けなどの対象者を絞ったものもよいのでは。 → 各イベントは、小中高の各対象の大会や高齢者や誰でも参加できるイベント、わかしおトライアスロンや若潮マラソンのようにスポーツ観光に繋がるイベントなど様々なものがあり、ターゲットを広く、参加しやすいものを考えている。 若潮マラソンの参加者を増やす工夫、カテゴリーの検討はどうか。 → 館山ならではの魅力を更に発信することに努めている。また、44 回では、インバウンドにも力を入れ、過去最高の外国人エントリーとなっている。 カテゴリーについては、これまで、グループ参加を条件としていた、ファミリーの部を 1 名から参加が可能なファンランに切り替えて募集を行った。</p>

	<p>③ 意見なし。</p> <p>④ 今後の取組で行われる内容について、進めていただきたい。なお、クラブからの大会参加の可否や部活動とは異なるため、月謝などが発生する問題もあると思う。 → 様々な検討事項があることは承知しており、アンケート結果等を踏まえて調査を進めていく。</p> <p>⑤ 社会体育施設等の予約方法、電子化はどうなっているのか。 → スポーツ課のHPにて予約状況の確認が可能であるが、予約に関しては、窓口申請となっている。</p> <p>定住自立圏共生ビジョンの資金を活用して、体育施設の充実、広域連携事業を行う可能性はどうか。 → 現状、予算の確保はない。窓口となる企画課へ確認を取る。 各施設の利用状況は、どうか。 → 現状の稼働状況は、平日で2割程度、休日で6割程度のため、平日も含めて、稼働率を上げていく必要がある。</p> <p>4. 議事 協議事項</p> <p>・令和6年度各種団体への補助金交付について</p> <p>【事務局からの説明】 館山市スポーツ協会及び館山市スポーツ少年団へ前年度同額の補助金を交付する内容について協議。</p> <p>【結果】 交付することで全会一致。事務局案とする。</p> <p>・市営プールに関するアンケート結果について</p> <p>【事務局からの説明】 市民アンケート及び利用者アンケートの2通りの集計結果報告。 今後の温水プールの設置の可能性、検討を進め、今年度末を目途に温水プールの設置の有無を判断する考えを示す。 また、代替案として、民間スイミング施設や市内の高等学校等の室内プールの利用についても検討する。</p> <p>【結果】 了承した。</p> <p>5. その他 なし</p> <p>6. 閉会</p>
--	---

〈記入時の注意事項〉

※ 会議の公開・非公開の別は、該当するものを選び、それ以外を削除してください。

※ 会議要旨は非公開の会議においても公表しますので、会議概要・結果等は非公開事項に留意し記入してください。